

-----2月10日----- 2025年

※ 今週のアウトルック(2/10~2/14)

先週、ドル円、クロス円とも下落、円高傾向が強くなりました。
このところのサポートライン付近まで下落した通貨ペアも多かったです。
今週は、ここからリバウンドが始まるのか、それともサポートを割り込んでさらなる下落が続くのかを、まずは見極める必要があります。

先週のドル円は、水曜日のADP雇用統計の良好な結果を受けて下落が始まりました。
週末の米国雇用統計発表では、非農業部門雇用統計は悪化、失業率は改善、
平均時給は上昇というまちまちな結果を受けて乱高下したのち、
結果的には幾分下落して週末を迎えました。

今週はこの米国雇用統計の結果を、東京市場ではどう受け止められるか、
まずはこのあたりが焦点になりそうです。

ドル円の予想レンジは148円から155円です。

先週のユーロドルは1.025付近から折り返したものの、週後半には再び下落しました。
1.025から1.05付近までの動きが続くような状況です。

ユーロ円はこのところのサポートラインである156円付近まで下落しました。
一度155円付近までの下落する可能性が高いかもしれません。

ユーロ円の予想レンジは155円から160円です。

ポンド円もこのところのサポートラインである188円付近を割り込んでいます。
一度、183円付近まで下落する可能性が強いかもれません。

ポンド円の予想レンジは188円から195円です。

幾分円高傾向が強まってきているように思います。
この状況を決定づけるような政策や、要人発言が出た場合には、一気に加速する
可能性があるため注意が必要です。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。